

令和 6 年度事業報告書

社会福祉法人稲泉会

慶泉荘居宅介護支援事業所

I. 総括

- 1 上位特定事業所加算取得の検討
令和6年度の職員体制については、4月から2月までは常勤換算で3.2人（特定事業所加算Ⅲ）、令和7年3月からは4.2人の職員配置により事業所加算Ⅱを算定した。
- 2 ケアマネジメント力の向上
主な相談内容は、認知症、独居世帯、貧困や高齢者世帯、難病や医療依存度の高いケース等であり、いわゆる困難ケースも多くあった。機能的なチーム支援とケアマネジメントにより「要援護者・介護者支援」に重点をおきながら対応した。
- 3 法令遵守
法令の遵守に関しては、昨年11月における実地指導（一関広域行政組合）があり、指摘事項はなく業務を遂行することができた。
- 4 給付管理件数の向上
居宅事業所全体の契約件数は、去年の2倍となっており給付管理件数の向上につながった。一関西部包括支援センター（行政直轄）からの新規の依頼も定着しつつあり、有機的な周知を図ったことにより一関地区からの依頼は、全体の10%に繋がった。
- 5 事業所の運営の安定と向上
今後も関係事業所との信頼関係の構築に努め、支援事業の安定性と給付管理の向上に努めることができた。

II. 重点目標

- 1 法令遵守による特定事業所加算の算定をする。
- 2 介護予防支援事業への取り組みにより事業の安定を図る
- 3 医療機関との連携強化による居宅サービス計画件数の向上を図る。
月間 120～125件目標 稼働率 85～90%

Ⅲ. 重点目標の成果

- 1 各種法令遵守により、特定事業所加算算定の現状維持を達成。
- 2 介護予防支援事業は、一関西部包括支援センター及び広域管内事業所からの依頼により安定受託。
- 3 介護・医療機関との連携強化件数

令和6年度の業務件数

① 年度給付管理件数	1358 件	稼働率	95%
② 新規契約数	66 件		200%
③ 当法人 紹介率	(サービスごとプラン数からの割合)		
慶泉荘ショートステイ			63%
慶泉荘デイサービス			64%

Ⅳ. 重点項目の成果

職 種 居宅介護支援課

重点実施項目

- 1 法令を遵守し、多様化・複雑化する利用者の課題に対応するため、個々の利用者に対して複数の介護支援専門員が、チーム支援・機能で実施する。
- 2 介護・医療等関係機関との連携を強化し、新規利用者を受け入れるため、家族（介護者）支援及び利用者支援の充実と信頼関係の構築に努める。
- 3 居宅介護支援事業の運営の安定を図る。

重点実施項目の成果

1 法令の遵守

- ① 特定事業所加算算定等に係る各種要件の点検を実施した。
- ② 事業継続計画 BCP の訓練と見直しの実施をした。
各種の要件を満たした。
- ③ 運営基準減算はない。

2 介護・医療機関等との連携を強化し、新規利用者を確保する。

- ・ホスピス関係の依頼は、短期間の利用であり、給付管理の継続した増加にはつながりにくい。

3 事業の安定化（PDCA サイクル）

- ・居宅介護予防支援の事業体制の検討（P）実施は良好に現状維持。
- ・居宅支援費の各種加算の充実（D）（C） 上位加算へ変更し算定済み。
- ・居宅介護サービス計画の件数の向上（A）Ⅲ 3 のとおり増加向上した。

サマリー

事業所全体で情報を共有し、利用者に対して主・副担当者をつける事により、感染症で担当者が不在になった時にも、運営基準を遵守し事業継続ができたことが（BCP の実際）事業の安定化につながる成果となった。BCP 計画をとおして危機管理意識をもち、今後も事業を展開していきたい。